★教育工学研究会（ET）

専門委員長　宮寺庸造　副委員長　中村勝一

幹事　東本崇仁・森本容介　幹事補佐　中山祐貴・倉山めぐみ

日時　7月7日（金）　12：00～18：05

会場　山形大学小白川キャンパス（山形市小白川町1-4-12．山形駅，東へ徒歩約25分．山形駅，山形県庁行きバス山形南高前山大入口下車，徒歩7分．http://www.yamagata-u.ac.jp/jp/life/campus-info/kojirakawa/　加納寛子）

議題　**学習データ蓄積・分析・視覚化／一般**

1. 学生のBYODによる講義科目の生産性及び学生の理解度向上　　山田耕嗣（阪産大）
2. 講義における講師の動作に対する受講者の動作の分析（第2報）
   ○渡邊栄治（甲南大）・尾関孝史（福山大）・小濱　剛（近畿大）
3. ゼミ活動のFDに向けた2大学間におけるバーチャル合同ゼミの試行と評価
   ○米谷雄介（北九州市大）・谷田貝雅典（共立女子大）・永岡慶三（早大）
4. 主観類似度を考慮したWeb上の教育コンテンツの表示　　柳沼良知（放送大）
5. 学生が制作したプログラムのオブジェクト数を用いたクラスタリング手法の提案　　野口孝文（釧路高専）
6. 意識調査から分析した就業意識向上と進路達成への効果的なアプローチ
   ○森　友寿（鹿島台商業高校）・秋月　治（宮城大）
7. ブレンディッド学習におけるノート記録活動が学習者の内省活動に及ぼす効果
   ○中山　実（東工大）・六浦光一・山本洋雄（信州大）
8. 工学部学生の知的財産法学習時における知識獲得プロセスモデル
   ○赤倉貴子・石井隆稔（東京理科大）・加藤浩一郎（金沢工大）
9. 既履修学習者との協働によるMOOC講座運用の効率化　　○古川雅子・山地一禎（NII）
10. 学習者の多面的情報を用いた心的状態の推定の試み　　○松居辰則・岡崎桂太・田和辻可昌（早大）
11. 四則演算の計算過程における特徴量の抽出と視覚化に関する検討　　○山崎圭太・志子田有光（東北学院大）
12. ストローク数を意識させた美術入門者に対するドローイング学習支援の考察　　○永井　孝・香山瑞恵（信州大）
13. お話ロボットに対する期待感の分析　　加納寛子（山形大）

◆IEEE Education Society Japan Chapter 協賛

☆ET研究会今後の予定　〔　〕内発表申込締切日

9月9日（土）　広島大附属福山中・高等学校〔7月7日（金）〕テーマ：中等教育でのICT学習支援／一般

10月21日（土）　九工大（戸畑キャンパス）〔8月11日（金）〕テーマ：インタフェース・インタラクション技術と学習支援システム／一般

【発表申込先】　下記研究会発表申込システムからお申込み下さい．

http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html

【問合先】

東本崇仁（東京工芸大）

E-mail：t.tomoto@cs.t-kougei.ac.jp

◎研究会発表の第1著者は，1研究会あたり1件までです．原稿締切日までに原稿がアップロードされない場合には，自動的に発表キャンセルとなります．原稿がない発表は原則認めていませんので御注意下さい．

◎本研究会の取り組みなど，詳細は教育工学研究会ホームページを御覧下さい．

http://www.ieice.org/iss/et/